

令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

ごあいさつ

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会
会 長 三 宅 泉

定時会員総会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

昨年5月、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザなどと同等の5類に移行したことをきっかけとして、多くの日常生活が戻って参りました。たった1年ではありますが、あの厳しかったコロナ禍がまるで遠い昔のことに感じます。一方でこの数年の間に、深刻さが増している問題もあります。少子化によるお客様の減少やスタッフの確保、物価・エネルギーの高騰、施設の老朽化など、私たちの経営の根幹に関わる問題が顕在化しています。もはや問題を先送りにする時間的余裕はなく、個々のクラブが問題点を明確にし、対策を講じなければ近い将来、事業は行き詰ることとなることでしょう。学校水泳授業受託や学童保育などの新たな事業の確立や、営業時間や労働条件の見直し、サービス向上に向けた指導員の質の確保など、厳しいながらも未来へ向けた種まき（投資）が必要と考えます。私たち経営者は従業員やその家族の人生を支えていることの自覚を持ち、この事業が永続出来るよう、道を切り開く努力をして参りましょう。当協会はその役割の一助となるべく、今後も積極的に活動を進めて参りたいと思います。蒔いた種が大きく育ち、スイミングクラブがお客様の笑顔でいつも満開でありますよう祈っております。

さて、今夏、パリオリンピック・パラリンピックが開催されます。新たなヒーローが出現し、感動が日本国中を包むのを期待して止みません。3月に開催されたオリンピック代表選考会では観客席は連日満員と、こんなにも沢山の競泳ファンがいて下さることを嬉しく思いました。また、会場は熱気に溢れ、どうしたらこのエネルギーが日本国中に伝わるのだろうか少し歯痒くも感じました。今や、スイミングクラブに所属したことの無い競泳選手はいないでしょう。クラブでの熱い指導が、選手たちを輝かしい場所へ導いていることは周知の事実です。まさしく水泳界はスイミングクラブが引っ張り、支えていると言えます。そしてそれは何もトップアスリートの話だけではありません。泳げない子を泳げるようにすることや、お年寄りの健康づくりなど、スイミングクラブはお客様一人ひとりの人生に関わる大きな輝きを生み出しております。そうした自信と誇りを胸に、引き続き努力を重ねていくことがスイミングクラブ事業、ひいては業界の発展へ繋がると考えます。

結びとなりますが、会員の皆様方の事業が繁栄されますことを念頭に協会運営をして参りたいと思いますので、今後とも宜しくご指導・ご協力をお願い申し上げます。定時会員総会のご挨拶とさせていただきます。

令和5年度実施事業

1. 主要会議

(1) 総会

- 令和5年度定時総会 令和05年06月15日開催 於：東京ドームホテル
 - ・令和4年度事業報告並びに収支決算を承認
 - ・任期満了に伴う役員を選任を承認（理事・監事）
 - ・令和4年度泳力認定推進事業登録クラブを表彰（授賞式割愛）
（優秀クラブ賞105クラブ、最優秀クラブ賞114クラブ、特別賞A賞0クラブ、特別賞B賞11クラブ）
 - ・第29回全国表彰（優良指導者・優秀コーチ・功労者表彰）
（優良指導者：金賞11名・銀賞17名・銅賞19名、優秀コーチ0名、功労者5名）
- 令和5年度臨時総会 令和06年03月14日開催 於：ホテルメトロポリタンエドモント
 - ・令和6年度事業計画並びに収支予算を報告

(2) 理事会

- 令和5年度第1回理事会 令和05年05月18日開催 於：南国アネックス
 - ・令和4年度事業報告並びに収支決算を承認
 - ・新規入会の承認（正会員2社、登録クラブ3クラブ、賛助会員1社）
 - ・令和5年度定時総会開催並びに議案に関する件の承認
 - ・令和5年度定時総会に付すべき新年度人事案について
 - ・第29回全国表彰者の承認
 - ・「九州支部規則」一部改定について
 - ・全国泳力認定基準等の改定について
- 令和5年度第2回理事会 令和05年06月15日開催 於：東京ドームホテル
 - ・会長・副会長・専務理事の選任を承認
 - ・専門委員会委員の選任を承認
 - ・顧問・会友の選任を承認
- 令和5年度第3回理事会 令和05年10月13日開催 於：ホテルグリーンタワー幕張
 - ・令和5年度中間収支状況の承認
 - ・新規入会の承認（登録クラブ1クラブ）
 - ・専務理事選任を承認
 - ・健康スポーツ医科学委員選任（追加）を承認
 - ・役員賠償責任保険（D&O）加入について
- 令和5年度第4回理事会 令和06年01月18日開催 於：東京ドームホテル
 - ・令和6年度事業計画及び予算案の検討
 - ・新規入会の承認（賛助会員2社）
 - ・令和5年度臨時総会開催並びに議案に関する件の承認
 - ・令和6年能登半島地震の支援対応について
- 令和5年度第5回理事会 令和06年03月14日開催 於：ホテルメトロポリタンエドモント
 - ・令和6年度事業計画及び予算案を承認
 - ・新規入会の承認（正会員3社、登録クラブ4クラブ、賛助会員1社）
 - ・安全水泳管理者在籍施設の承認（1クラブ）

(3) 決議省略理事会（電子決議）

- 令和5年度 第1回 [令和05年04月21日 承認]
 - ・新規入会の承認（正会員3社、登録クラブ4クラブ、賛助会員1社）

2. 各専門委員会実施事業

* 指導力向上委員会

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和05年04月24日開催 於：文京シビックセンター
- 第1回SC協・日本水泳連盟合同検定委員会 令和05年04月24日開催
於：文京シビックセンター
- 指導力向上小委員会 令和05年09月15日開催 於：早稲田大学中村研究室
- 第2回委員会 令和05年10月30日開催 於：文京シビックセンター
- 第2回SC協・日本水泳連盟合同検定委員会 令和05年10月30日開催
於：文京シビックセンター
- 第3回委員会 令和06年02月26日開催 於：伊勢シティホテル

(2) 実施事業

- ストレス予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和05年05月06日～07日開催 於：ふれあい貸会議室秋葉原・東京マリン舎人スイミング
参加者：37名
- 内科の疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和05年06月03日～04日開催 於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ
参加者：33名
- 全国水泳指導者特別研修会 令和05年06月25日開催
於：名古屋駅オフィスパーク名駅プレミアムホール 参加者：51名
- アクアフィットネス・アクアダンスインストラクター全国研修会 令和05年07月09日開催
於：ふれあい貸し会議室秋葉原・東京マリン舎人スイミング 参加者：56名
- 循環器系疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和05年09月16日～17日開催 於：五反田貸会議室 ANNEX・ミミスイミングクラブ
参加者：45名
- アクアダンスインストラクター資格取得講習会 令和05年09月30日～10月01日開催
於：シュアステイプラスホテル・スタジオ WREXX・スペックスイミングクラブ（中止）
- 整形外科の疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和05年11月04日～05日開催
於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ 参加者：25名
- 転倒・寝たきり予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和06年02月03日～04日開催
於：ふれあい貸し会議室秋葉原・東京マリン舎人スイミング 参加者：40名
- 肥満予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和06年03月16日～17日開催
於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ 参加者：25名

* 事業企画委員会

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和05年05月22日開催 於：本部事務局
- 第2回委員会 令和05年10月14日開催 於：千葉県国際総合水泳場会議室
- 第3回委員会 令和06年02月05日開催 於：本部事務局

(2) 実施事業

- 第44回JSCAブロック対抗水泳競技大会 令和05年10月14日～15日開催
於：千葉県国際総合水泳場
参加者：573名（個人：1,096種目・リレー：166種目・マルチクラス：12種目）
- 「JSCAクイーンズランドオープン遠征」引率者会議 令和05年11月17日開催
於：本部事務局
- 第20回JSCAクイーンズランドオープン遠征選手団派遣 令和05年12月07日～17日
於：ブリスベンアクアティックセンター
- 第50回JSCA新年フェスティバル水泳競技大会 令和06年01月06日～28日開催

全国 21 会場で開催 参加者：822 チーム・個人 16,584 名
(個人：40,964 種目・リレー：2,385 種目)

- 第 29 回 JSCA マスターズ水泳通信記録会 令和 06 年 01 月 01 日～02 月 29 日
各加盟登録クラブで開催 参加者：112 クラブ・個人 923 名 (個人：1,283 種目)
- 第 46 回 JSCA 全国マスターズスイミングフェスティバル 令和 06 年 03 月 09 日～10 日開催
於：ダイエープロビスフェニックスプール
参加者：739 名 (個人：1,616 種目・リレー：208 種目)
- グリコチャレンジスイム 2023 第 13 回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会 運営協力
令和 05 年 12 月 17 日開催 於：郡山しんきん開成山プール
- ジュニアオリンピックカップ派遣研修 (夏季) 派遣日：令和 05 年 08 月 20 日～26 日
於：東京アクアティクスセンター
- ジュニアオリンピックカップ派遣研修 (春季) 派遣日：令和 06 年 03 月 25 日～30 日
於：東京アクアティクスセンター

* **安全水泳委員会**

(1) 委員会

- 第 1 回委員会 令和 05 年 05 月 08 日開催 於：本部事務局
- 第 2 回委員会 令和 05 年 11 月 13 日開催
於：米子ワシントンホテルプラザ会議室「こすもす」
- 第 3 回委員会 令和 06 年 02 月 19 日開催 於：本部事務局

(2) 実施事業

- 安全水泳法管理者資格取得講習会 令和 05 年 08 月 16 日～17 日
於：サギヌマスイミングクラブ宮前平 参加者：04 名
- 「JSCA プール管理責任者並びにプール衛生管理者」講習会
 - ①令和 05 年 05 月 28 日・06 月 04 日開催 於：東海 土田地区センター 参加者：06 名
 - ②令和 05 年 06 月 17 日～18 日開催 於：九州 久留米ビジネスプラザ 参加者：29 名
 - ③令和 05 年 06 月 18 日開催 於：北陸 リバティ水夢倶楽部 参加者：18 名
 - ④令和 05 年 07 月 07 日～08 日開催 於：関東 測量年金会館 参加者：21 名
 - ⑤令和 05 年 10 月 21 日～22 日開催 於：近畿 城星学園サンタマリア SS 参加者：10 名
- クラブ内事故調査アンケート実施
- プール安全管理マニュアル改訂作業・配布

* **泳力認定委員会**

(1) 委員会

- 第 1 回委員会 令和 05 年 04 月 20 日開催 於：ピュアスポーツ福島東スイミング
- 第 2 回委員会 令和 05 年 10 月 14 日開催 於：千葉県国際総合水泳場
- 第 3 回委員会 令和 06 年 02 月 06 日開催 於：本部事務局

(2) 実施事業

- 泳力認定会および段位の認定を各登録クラブにて開催
- 泳力認定員資格取得講習会及び更新講習会を各支部に於いて開催
 - 北海道支部・令和 05 年 09 月 10 日
 - 東北支部・令和 05 年 11 月 26 日
 - 関東支部・令和 05 年 05 月 12 日・11 月 10 日
 - 信越支部・令和 05 年 04 月 16 日 (中止)・11 月 19 日
 - 北陸支部・令和 05 年 09 月 15 日
 - 東海支部・令和 05 年 04 月 03 日・05 月 21 日
 - 近畿支部・令和 05 年 05 月 16 日・10 月 31 日
 - 中国支部・令和 05 年 09 月 12 日
 - 四国支部・令和 06 年 03 月 03 日
 - 九州支部・令和 05 年 05 月 31 日・06 月 30 日
 - オンライン更新講習会・令和 05 年 05 月 09 日・09 月 08 日・11 月 07 日・令和 06 年 01 月 09 日・03 月 05 日

○特別認定の実施

①令和05年10月14日・15日 第44回JSCAブロック対抗水泳競技大会

於：千葉県国際総合水泳場

②令和05年12月17日 グリコチャレンジスイム2023 第13回JSCA全国知的障害者水泳競技大会 於：郡山しんきん開成山プール

③令和06年03月09日・10日 第46回JSCA全国マスターズスイミングフェスティバル 於：ダイエープロビスフェニックスプール

○泳力認定事業の啓発活動の実施

○泳力認定事業推進登録クラブ表彰 令和05年06月15日開催

於：総会会場

○第24回ベストスイマー2023表彰式典 令和05年06月15日開催

於：総会会場

○ゴールドマスターズスイマー称号付与事業 令和05年04月01日～令和06年03月31日

* **健康スポーツ医科学委員会**

(1) 委員会

○令和06年01月18日開催 於：東京ドームホテル

(2) 実施事業

○JSCA電子かわら版（毎月10日・25日発行）

○肩関節障害サポート検診 令和05年10月14日～15日開催 於：千葉県国際総合水泳場

○マスターズSF体力測定事業 令和06年03月09日～10日開催

於：ダイエープロビスフェニックスプール

* **障害者水泳委員会**

(1) 委員会

○第1回委員会 令和05年05月30日開催 於：オンライン会議

○第2回委員会 令和05年11月07日開催 於：本部事務局

○第3回委員会 令和06年02月07日開催 於：金沢星稜大学 本館「A71会議室」

(2) 実施事業

○第44回JSCAブロック対抗水泳競技大会マルチクラスレース協力

令和05年10月14日～15日開催 於：千葉県国際総合水泳場

参加者：8名（パラ：3名・知的：4名・デフ：1名）

○グリコチャレンジスイム2023 第13回JSCA全国知的障害者水泳競技大会

令和05年12月17日開催 於：郡山しんきん開成山プール

参加者：78チーム・個人241名（個人：633種目・リレー：14種目）

○JSCA障害者水泳指導者研修会

令和06年03月03日開催 於JSSスイミングスクール立石（中止）

○JSCA障害者水泳指導者オンライン座談会

令和06年01月31日開催 参加者：15名

* **経営委員会**

(1) 委員会

○第1回委員会 令和05年04月27日開催 於：本部事務局

○第2回委員会 令和05年08月24日開催 於：ANAクラウンプラザホテル米子

○第3回委員会 令和05年11月13日開催 於：ANAクラウンプラザホテル米子

(2) 実施事業

○令和05年度海外視察セミナー 令和05年10月20日～26日開催

○第37回全国トップマネジメントセミナー 令和05年11月14日・15日

於：ANAクラウンプラザホテル米子

○業界調査アンケート実施

* **総務委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和05年04月18日開催 於：本部事務局
- 第2回委員会 令和06年01月26日開催 於：本部事務局

(2) 実施事業

- 主要会議の開催と円滑な運営
- 事業報告・収支決算の策定取まとめ
- 功労者・優秀コーチ・優良指導者表彰
- SC協ニュースの発行 第232号～237号6部発行
- ハンドブック名簿編の発行
- タイアップポスター実施
 - 令和05年07月21日～08月20日掲載「マイ・エレメント」
 - 令和05年11月09日～12月08日掲載「ウオンカとチョコレート工場のはじまり」
 - 令和05年12月09日～令和06年01月08日掲載「ウィッシュ」

* **5委員会合同会議** (特別会議)

(1) 合同会議

- 第1回委員長会議 令和05年05月17日開催 於：ホテルアービック鹿児島
- 第2回委員長会議 令和06年01月17日開催 於：本部事務局

* **組織検討委員会** (特別委員会)

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和05年04月17日開催 於：岡山Central Forest

第13期 収支決算報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

2024/6/11

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

	当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基金収入	(0)	(0)	(0)
② 会費収入	(58,334,600)	(58,334,300)	(300)
正会員会費収入	11,096,600	11,118,300	-21,700
登録クラブ年会費収入	41,729,800	42,107,700	-377,900
賛助会員年会費収入	4,908,200	4,908,300	-100
入会金収入	600,000	200,000	400,000
③ 事業収入	(154,527,786)	(142,737,738)	(11,790,048)
指導力向上(委)	3,998,830	5,327,780	-1,328,950
事業企画(委)	84,709,061	74,375,506	10,333,555
安全水泳(委)	2,087,420	2,217,960	-130,540
泳力認定(委)	58,075,887	55,494,602	2,581,285
健康スポーツ医科学(委)	0	0	0
障害者水泳(委)	1,839,990	1,314,000	525,990
経 営(委)	1,771,000	1,626,000	145,000
総 務(委)	2,045,598	2,381,890	-336,292
組織検討(委)他	0	0	0
④ 負担金収入	(4,597,125)	(4,239,325)	(357,800)
認定登録料	4,597,125	4,239,325	357,800
水泳教師	[2,733,125]	[2,118,125]	[615,000]
水泳インストラクター	[289,000]	[230,100]	[58,900]
アクアフィットネス	[380,000]	[380,000]	[0]
アクアダンス	[145,000]	[170,000]	[-25,000]
メディカルアクア	[205,000]	[235,000]	[-30,000]
安全水泳法	[845,000]	[1,106,100]	[-261,100]
指導者登録	[0]	[0]	[0]
認定証料	[0]	[0]	[0]
印刷物頒布収入	0	0	0
⑤ 協賛金収入	(9,125,000)	(8,960,000)	(165,000)
⑥ 寄付金収入	(0)	(0)	(0)
⑦ 雑収入	(4,480,456)	(4,560,005)	(-79,549)
受取利息	2,025	2,073	-48
SC保険事務費	4,478,431	4,557,932	-79,501
事務受託料	0	0	0
雑収入	0	0	0
経常収益計	231,064,967	218,831,368	12,233,599

	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
① 事業費	(174,228,229)	(164,272,674)	(9,955,555)
交付金	20,804,900	21,029,700	-224,800
指導力向上(委)	6,662,763	6,705,629	-42,866
事業企画(委)	95,139,767	91,696,924	3,442,843
安全水泳(委)	4,559,294	3,655,381	903,913
泳力認定(委)	26,155,348	22,187,789	3,967,559
健康スポーツ医科学(委)	180,800	195,214	-14,414
障害者水泳(委)	4,393,063	4,461,733	-68,670
経 営(委)	5,328,032	5,507,135	-179,103
総 務(委)	10,920,392	8,639,897	2,280,495
組織検討(委)他	83,870	193,272	-109,402
② 管理費	(58,732,022)	(56,046,477)	(2,685,545)
給与・手当	18,690,875	17,391,935	1,298,940
賞与	3,992,170	3,408,030	584,140
雑給	1,841,632	1,750,540	91,092
通勤手当	974,860	919,620	55,240
法定福利費	3,348,439	3,256,219	92,220
福利厚生費	43,841	34,294	9,547
総会費	2,623,906	2,700,734	-76,828
理事会費	4,648,748	4,095,971	552,777
慶弔費	111,300	434,000	-322,700
事務用品費	1,850,404	2,068,654	-218,250
旅費交通費	1,151,234	1,445,351	-294,117
賃借料	5,095,197	5,503,848	-408,651
システム保守料	1,716,000	1,716,000	0
水道光熱費	234,678	234,254	424
通信費	3,174,701	3,639,098	-464,397
印刷費	110,187	119,220	-9,033
支払手数料	310,508	180,169	130,339
会議費	527,131	265,408	261,723
消耗品費	0	0	0
SC保険事務費	2,683,274	2,853,307	-170,033
租税公課	70,000	70,000	0
消費税	3,424,000	2,317,900	1,106,100
減価償却費	792,000	528,000	264,000
退職給付費用	876,000	675,000	201,000
雑費	440,937	438,925	2,012
経常費用計	232,960,251	220,319,151	12,641,100
当期経常増減額	-1,895,284	-1,487,783	-407,501
2 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,895,284	-1,487,783	-407,501
一般正味財産期首残高	152,855,930	154,343,713	-1,487,783
一般正味財産期末残高	150,960,646	152,855,930	-1,895,284
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,960,646	152,855,930	-1,895,284

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	2,149,245	1,598,111	551,134
普通預金	96,109,680	94,618,712	1,490,968
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
貯蔵品	120,000	120,000	0
未収金	2,164,663	2,603,182	-438,519
流動資産計	150,543,588	148,940,005	1,603,583
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
退職引当預金	4,773,500	4,396,500	377,000
(3) その他の固定資産			
建物附属設備	1	1	0
ソフトウェア	264,000	1,056,000	-792,000
電話加入権	240,621	240,621	0
敷金	742,560	742,560	0
その他固定資産計	1,247,182	2,039,182	-792,000
固定資産計	26,020,682	26,435,682	-415,000
資産合計	176,564,270	175,375,687	1,188,583
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	110,000	2,147,728	-2,037,728
預り金	20,720,124	15,975,529	4,744,595
仮受金	0	0	0
流動負債計	20,830,124	18,123,257	2,706,867
2 固定負債			
退職給付引当金	4,773,500	4,396,500	377,000
固定負債計	4,773,500	4,396,500	377,000
負債合計	25,603,624	22,519,757	3,083,867
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
0	0	0	0
(うち基本財産へ充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
150,960,646	152,855,930	-1,895,284	
(うち基本財産へ充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	150,960,646	152,855,930	-1,895,284
負債正味財産合計	176,564,270	175,375,687	1,188,583

財 産 目 録

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金 手許有高	2,149,245
普通預金 三菱UFJ銀行江戸川橋支店	47,039,028
三菱UFJ銀行神保町支店	48,791,391
商工中金 新宿支店	279,261
定期預金 商工中金 新宿支店	50,000,000
貯蔵品 バッチ、ワッペン	120,000
未収金 江崎グリコ(株)協賛金	2,000,000
ブロック対抗本部還付金(関東支部)他	164,663
流動資産計	150,543,588
2 固定資産	
(1) 基本財産	
定期預金 商工中金 新宿支店	20,000,000
(2) 特定資産	
退職引当預金 三菱UFJ銀行江戸川橋支店	4,773,500
(3) その他の固定資産	
建物附属設備	1
ソフトウェア 泳力システム他	264,000
電話加入権	240,621
敷金 水道橋西口会館	742,560
その他固定資産計	1,247,182
固定資産計	26,020,682
資産合計	176,564,270
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金 オーストラリア遠征引率委託費	110,000
預り金 次年度年会費	14,700,000
能登半島地震 義援金	5,730,000
安全資格更新レポート代	3,300
源泉税	42,863
社会保険料	205,561
住民税	38,400
流動負債計	20,830,124
2 固定負債	
退職給付引当金 職員分	4,773,500
固定負債計	4,773,500
負債合計	25,603,624
正味財産合計	150,960,646

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載をしている。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,396,500	876,000	499,000	0	4,773,500

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年12月1日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

移動平均法による原価法を採用している。

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用している。

(3)引当金の計上基準

退職給付引当金

役員及び職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付要支給額を計上している。

(4)リース取引の処理方法

取得したリース物件の価額に重要性が乏しいため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
退職引当預金	4,396,500	876,000	499,000	4,773,500
小計	4,396,500	876,000	499,000	4,773,500
合計	24,396,500	876,000	499,000	24,773,500

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、つぎのとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	—	(20,000,000)	—
小計	20,000,000	—	(20,000,000)	—
特定資産				
退職引当預金	4,773,500	—	—	(4,773,500)
小計	4,773,500	—	—	(4,773,500)
合計	24,773,500	—	(20,000,000)	(4,773,500)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
附属設備	220,000	219,999	1
ソフトウェア	12,360,000	12,096,000	264,000
合計	12,580,000	12,315,999	264,001

5. 関連当事者との取引の内容

該当する取引はない。

収支計算書

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	予算執行率
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基金収入	(0)	(0)	(0)	(-)
② 会費収入	(59,840,000)	(58,334,600)	(1,505,400)	(97.5%)
正会員会費収入	11,120,000	11,096,600	23,400	-
登録クラブ年会費収入	42,120,000	41,729,800	390,200	99.1%
賛助会員年会費収入	6,000,000	4,908,200	1,091,800	81.8%
入会金収入	600,000	600,000	0	100.0%
③ 事業収入	(159,456,000)	(154,527,786)	(4,928,214)	(96.9%)
指導力向上(委)	5,885,000	3,998,830	1,886,170	67.9%
事業企画(委)	88,900,000	84,709,061	4,190,939	95.3%
安全水泳(委)	2,149,000	2,087,420	61,580	97.1%
泳力認定(委)	56,708,000	58,075,887	-1,367,887	102.4%
健康スポーツ医科学(委)	0	0	0	-
障害者水泳(委)	1,019,000	1,839,990	-820,990	180.6%
経 営(委)	2,175,000	1,771,000	404,000	81.4%
総 務(委)	2,620,000	2,045,598	574,402	78.1%
組織検討(委)他	0	0	0	-
④ 負担金収入	(7,350,000)	(4,597,125)	(2,752,875)	62.5%
認定登録料	7,350,000	4,597,125	2,752,875	62.5%
水泳教師	[3,500,000]	[2,733,125]	[766,875]	78.1%
水泳インストラクター	[600,000]	[289,000]	[311,000]	48.2%
アクアフィットネス	[1,200,000]	[380,000]	[820,000]	31.7%
アクアダンス	[150,000]	[145,000]	[5,000]	96.7%
メディカルアクア	[200,000]	[205,000]	[-5,000]	102.5%
安全水泳法	[1,700,000]	[845,000]	[855,000]	49.7%
指導者登録	[0]	[0]	[0]	-
認定証料	[0]	[0]	[0]	-
印刷物頒布収入	0	0	0	-
⑤ 協賛金収入	(9,000,000)	(9,125,000)	(-125,000)	(101.4%)
⑥ 寄付金収入	(0)	(0)	(0)	(-)
⑦ 雑収入	(4,570,000)	(4,480,456)	(89,544)	(98.0%)
受取利息	20,000	2,025	17,975	10.1%
SC保険事務費	4,500,000	4,478,431	21,569	99.5%
事務受託料	0	0	0	-
雑収入	50,000	0	50,000	0.0%
事業活動収入計	240,216,000	231,064,967	9,151,033	96.2%

	予算額	決算額	差異	予算執行率
2事業活動支出				
①事業費支出	(175,975,000)	(174,228,229)	(1,746,771)	(99.0%)
交付金	21,060,000	20,804,900	255,100	98.8%
指導力向上(委)	6,059,000	6,662,763	-603,763	110.0%
事業企画(委)	94,790,000	95,139,767	-349,767	100.4%
安全水泳(委)	3,125,000	4,559,294	-1,434,294	145.9%
泳力認定(委)	27,370,000	26,155,348	1,214,652	95.6%
健康スポーツ医科学(委)	1,750,000	180,800	1,569,200	10.3%
障害者水泳(委)	5,426,000	4,393,063	1,032,937	81.0%
経 営(委)	5,375,000	5,328,032	46,968	99.1%
総 務(委)	10,600,000	10,920,392	-320,392	103.0%
組織検討(委)他	420,000	83,870	336,130	20.0%
②管理費支出	(58,550,000)	(57,563,022)	(986,978)	(98.3%)
給与・手当支出	17,000,000	18,690,875	-1,690,875	109.9%
賞与支出	4,100,000	3,992,170	107,830	97.4%
退職金支出	0	499,000	-499,000	-
雑給支出	1,500,000	1,841,632	-341,632	122.8%
通勤手当支出	1,000,000	974,860	25,140	97.5%
法定福利費支出	3,200,000	3,348,439	-148,439	104.6%
福利厚生費支出	100,000	43,841	56,159	43.8%
総会費支出	2,500,000	2,623,906	-123,906	105.0%
理事会費支出	3,500,000	4,648,748	-1,148,748	132.8%
慶弔費支出	500,000	111,300	388,700	22.3%
事務用品費支出	1,500,000	1,850,404	-350,404	123.4%
旅費交通費支出	1,550,000	1,151,234	398,766	74.3%
賃借料支出	7,000,000	5,095,197	1,904,803	72.8%
システム保守料支出	1,700,000	1,716,000	-16,000	100.9%
水道光熱費支出	300,000	234,678	65,322	78.2%
通信費支出	4,500,000	3,174,701	1,325,299	70.5%
印刷費支出	300,000	110,187	189,813	36.7%
支払手数料支出	300,000	310,508	-10,508	103.5%
会議費支出	800,000	527,131	272,869	65.9%
消耗品費支出	300,000	0	300,000	0.0%
SC保険事務費支出	3,100,000	2,683,274	416,726	86.6%
租税公課支出	0	70,000	-70,000	-
消費税支出	2,800,000	3,424,000	-624,000	122.3%
雑費支出	1,000,000	440,937	559,063	44.1%
事業活動支出計	234,525,000	231,791,251	2,733,749	98.8%
事業活動収支差額	5,691,000	-726,284	6,417,284	-12.8%
II 投資活動支出				
退職引当預金取崩収入	0	499,000	-499,000	-
投資活動収入計	0	499,000	-499,000	-
退職引当預金支出	710,000	876,000	-166,000	123.4%
移転積立預金繰入支出	0	0	0	-
投資活動支出計	710,000	876,000	-166,000	123.4%
投資活動収支差額	-710,000	-377,000	-333,000	53.1%
III 予備費支出	0	0	0	-
当期収支差額	4,981,000	-1,103,284	6,084,284	
前期繰越収支差額	136,747,000	130,696,748	6,050,252	
次期繰越収支差額	141,728,000	129,593,464	12,134,536	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、貯蔵品を除く流動資産及び流動負債を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	1,598,111	2,149,245
普 通 預 金	94,618,712	96,109,680
定 期 預 金	50,000,000	50,000,000
未 収 金	2,603,182	2,164,663
合 計	148,820,005	150,423,588
未 払 金	2,147,728	110,000
預 り 金	15,975,529	20,720,124
合 計	18,123,257	20,830,124
次期繰越収支差額	130,696,748	129,593,464

委員会別収支計算書
令和 5年 4月 1日～令和 6年 3月31日

(単位:円)

	指導力向上	事業企画	安全水泳	泳力認定	健康スポーツ 医科学	障害者水泳	経 営 総 務	合 計
収入の部								
参加収入	3,445,530	69,757,670	1,791,680	58,075,887		1,487,400	1,771,000	136,329,167
広告収入		1,176,000				22,000	1,614,000	2,812,000
教本・指導本	540,300							540,300
プログラム売上		8,905,320				258,000		9,163,320
協賛金・助成金		2,400,000						2,400,000
記録証・終了証		252,725						252,725
在籍施設認定料	13,000		140,000					153,000
通信記録会		1,617,800						1,617,800
備品販売・貸出			147,490			70,690	431,598	649,778
支部負担金								-
その他		599,546	8,250			1,900		609,696
収入合計	3,998,830	84,709,061	2,087,420	58,075,887	0	1,839,990	1,771,000	154,527,786
支出の部								
委員会費	1,102,461	714,708	1,483,623	1,309,373		546,420	1,673,104	7,405,233
会場費	874,486	12,250,950	296,380	6,000		179,000	1,074,357	14,681,173
会議費	100,506	1,984,398		2,050			20,270	2,107,224
印刷費	731,162	6,063,958	970,750	3,623,235			132,374	19,263,829
役務費		15,785,999			12,000	376,000		16,173,999
表彰費		8,971,573		3,293,736		352,363	754,160	13,371,832
通信費	852,890	1,017,161	1,045,415	1,317,824		270,698	360,047	6,046,231
旅費宿泊費	612,265	16,589,953	27,380	554,222	58,800	1,164,586	1,566,550	20,643,756
広告料								-
保険料		430,703				13,710	4,120	616,185
講師謝金	1,718,359		635,389	493,402		62,025	482,740	3,391,915
懇親会費	151,282	2,615,531		90,000	10,000	205,467		3,072,280
飲食代	79,352	1,241,305	17,563	8,500		108,748	14,220	1,469,688
消耗品		863,875	80,314					944,189
雑費・その他		303,800	2,480			51,118	250	357,648
参加賞		2,812,790		528,000		42,900		3,383,690
コンピューター支援等		2,585,000				495,000		3,080,000
大会種目料返金								-
作成費		951,536		2,590,040		320,100		3,861,676
退職者記念品代							187,110	187,110
公式グッズ仕入れ費							207,900	207,900
教本等仕入れ費	440,000							440,000
監視・警備員費		302,056				4,928		306,984
大会参加費用		236,880						236,880
登記・証明・出願費用		262,044					33,480	295,524
運営委託・総務費		6,603,992			100,000	100,000		6,803,992
支部協力金		12,551,555		12,338,966		100,000		24,990,521
支出合計	6,662,763	95,139,767	4,559,294	26,155,348	180,800	4,393,063	5,328,032	153,339,459
収支差額	-2,663,933	-10,430,706	-2,471,874	31,920,539	-180,800	-2,553,073	-3,557,032	-8,874,794
本部交付金	174,000		976,000		1,750,000	3,407,000	1,200,000	15,487,000
本部助成金		6,000,000				1,000,000	2,000,000	9,000,000
差し引き額	-2,489,933	-4,430,706	-1,495,874	31,920,539	1,569,200	1,853,927	-357,032	-894,794

監査報告書

令和6年5月10日

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

会 長 三 宅 泉 殿

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

監 事 西川 良和



監 事 小林 彦彦



私は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの、一般社団法人日本スイミングクラブ協会の会計及び業務の監査を行い次の通り報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

- 1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- 2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- 1) 貸借対照表、正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の損益及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- 2) 事業報告書及びその附属明細書の内容は、当法人の状況を正しく示していると認めます。
- 3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以 上

独立監査人の監査報告書

令和6年5月10日

一般社団法人日本スイミングクラブ協会
理 事 会 御 中

監査法人 不二会計事務所

東京都台東区

代 表 社 員

業務執行社員 公認会計士

水谷

章



監査意見

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第124条第2項第1号の規定に基づく監査に準じて、一般社団法人日本スイミングクラブ協会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の貸借対照表、損益計算書（公益法人会計基準に基づく「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上